

高校日本史プリント (過去問類似)

近世 No.10

名前

得点

/10

問1 19世紀前半の江戸時代後期にオランダ商館医として来日し、長崎郊外に私塾を開いて西洋医学を伝えるとともに、日本の動植物や地理に関する膨大な資料をヨーロッパに紹介したドイツ人医師は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. ゴローニン 2. シーボルト 3. ツンベルク 4. ラクスマン

問2 1549年来日した宣教師が布教活動の許可を得るために山口を訪れた際、彼を保護し、布教の許可を与えた周防・長門などを領有した戦国大名は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 朝倉義景 2. 今川義元 3. 毛利元就 4. 大内義隆

問3 1830年代の日本において、冷害や洪水などの自然災害に端を発しながらも、諸藩による米の買い占めや大都市への強引な送出といった市場経済の動向、さらには幕府の救済策の遅れといった政治的要因が重なって被害が全国規模に拡大し、大坂での大塩平八郎の乱などを誘発する契機となった大飢饉を何というか。 (2026年 全国公立入試 類似)

1. 寛永の飢饉 2. 天保の飢饉 3. 天明の飢饉 4. 享保の飢饉

問4 19世紀初頭の文化年間に、ナポレオン戦争の影響下にあったヨーロッパの情勢を背景として、イギリスの軍艦がオランダ船を拿捕する目的で長崎に不法侵入し、薪水を要求した事件は何か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. モリソン号事件 2. サン・フェリペ号事件 3. フェートン号事件 4. ポサドニック号事件

問5 19世紀初頭、ロシアは日本との通商を強く求めて使節を派遣した。長崎に来航したこの使節が幕府から通商を拒絶された後、その部下たちが樺太や択捉島などの日本側の拠点を襲撃する事件が発生した。この事件を契機に、幕府は蝦夷地の直轄化を進め、北方警備を強化することとなった。このとき長崎で通商を拒絶されたロシアの使節は誰か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. ラクスマン 2. リコルド 3. レザノフ 4. ゴローニン

問6 大坂の役(大坂の陣)によって豊臣氏を滅ぼした江戸幕府は、同年の1615年に大名統制を強化する方針を打ち出した。この際、大名の軍事力を削減して幕府への反乱を防ぐ目的で、各大名に対して領国内の居城以外のすべての城郭を破壊することを命じた法令を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 奢侈禁止令 2. 一国一城令 3. 武家諸法度 4. 薪水給与令

問7 明治時代、鹿児島で発生した最大規模の士族反乱の際、島津家伝来の重要な歴史資料は戦火を避けるために城外へと避難させられた。この、西郷隆盛を首領として起こった反乱の名称は何か。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. 秋月の乱 2. 西南戦争 3. 佐賀の乱 4. 萩の乱

問8 江戸時代中期の儒学者で、荻生徂徠の門人であり、武士が農業だけに頼るのではなく、藩が特産品の専売などの商業活動を通じて利益を上げ、財政を再建すべきであるとする重商主義的な経世論を著書『経済録』などで展開した人物は誰か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 荻生徂徠 2. 海保青陵 3. 太宰春台 4. 熊沢蕃山

問9 1840年代、老中水野忠邦が主導した幕政改革において、国防の強化や幕府財政の安定化を目指し、江戸や大坂周辺の諸大名・旗本の領地を幕府の直轄地に編入しようとして発令された命令は何か。 (2011年 全国公立入試 類似)

1. 上知令 2. 人返令 3. 棄捐令 4. 儉約令

問10 関ヶ原の戦い後も大坂城で勢力を保っていた豊臣秀頼が、京都の寺院の大仏殿を再建した際、その鐘に鑄込まれた「国家安康」「君臣豊楽」の銘文に対し、徳川家康が「家康の文字を分断し、豊臣を君主として楽しむものだ」と言いがかりをつけた。豊臣氏滅亡の契機となったこの事件を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 方広寺鐘銘問題 2. 元禄赤穂事件 3. 宇都宮釣天井事件 4. 絵島生島事件

答え合わせ・解説 No.10

問1	答え 2 シーボルト	ドイツ人医師のシーボルトは、オランダ商館医として1823年来日した。長崎郊外に鳴滝塾を開いて高野長英らに医学を教える一方、日本の自然や社会に関する資料を収集し、帰国後に『日本』などの著書を通じてヨーロッパに紹介した。
問2	答え 4 大内義隆	16世紀半ばにキリスト教が伝来した際、宣教師フランシスコ・ザビエルは山口で周防の守護大名である大内義隆に謁見し、布教の許可と保護を得た。大内氏は日明貿易（勘合貿易）などで富を築き、京都の文化を積極的に取り入れていたことでも知られる。
問3	答え 2 天保の飢饉	天保の飢饉は、1833年から本格化した冷害や大雨などの自然災害が直接の引き金となったが、被害がここまで深刻化した背景には、諸藩が財政再建のために米を大坂などの市場へ強引に送出したことや、幕府の有効な救済策の欠如といった社会的・政治的要因があった。この飢饉による社会不安は、大塩平八郎の乱などの暴動を引き起こし、幕藩体制の動揺を招いた。
問4	答え 3 フェートン号事件	1808年（文化5年）、イギリス軍艦フェートン号が、当時ナポレオン支配下にあったオランダの商船を捕らえる目的で、オランダ国旗を偽装して長崎港に侵入した。この事件は、長崎奉行の松平康英が責任を取って自害するなど、幕府の対外警備体制の不備を露呈させ、のちの異国船打払令へとつながる契機となった。
問5	答え 3 レザノフ	1804年に長崎に来航したロシア使節は、幕府から半年以上待たされた末に通商要求を拒絶された。これに憤慨した使節の部下たちが、のちに樺太や択捉島の番所を襲撃する事件（文化露寇）を起こした。この事態を受けて、幕府は1807年に松前地を含む全蝦夷地を直轄化し、東北諸藩に警備を命じるなど、北方防備を急速に強化することとなった。
問6	答え 2 一国一城令	1615年（元和元年）の大坂夏の陣で豊臣氏が滅亡した直後、江戸幕府は各大名に対して居城以外の城郭をすべて破壊するよう命じた。これにより、大名が領国内に持つ城は原則として1つに制限され、地方の軍事拠点が大幅に削減された。この法令は、大名の軍力を削ぎ落とし、幕府に対する謀反や反乱を未然に防ぐ強力な大名統制策として機能した。
問7	答え 2 西南戦争	1877年、鹿児島で西郷隆盛を首領とする士族が政府に対して反乱を起こした。この激しい戦闘の際、島津家に伝来していた貴重な古文書などの歴史資料は、戦火による焼失を防ぐために城外の安全な場所へと移され、後世に伝えられることとなった。
問8	答え 3 太宰春台	荻生徂徠の門人である太宰春台は、武士が商業活動に関与することを肯定し、藩が特産品を専売して利益を得るべきだと主張した。これは、農業を本業とし商業を末業とする従来の抑商的な思想とは異なり、のちの藩政改革における専売制の導入などに理論的根拠を与えた。
問9	答え 1 上知令	老中水野忠邦が主導した天保の改革では、幕府権力の強化や国防の充実、財政再建を目的として、江戸や大坂周辺の約50万石に及ぶ大名・旗本の領地を幕府直轄地（天領）にしようとする命令が出された。しかし、この政策は領地を失う大名や旗本、さらには反対運動を展開した新興地主や農民らの激しい抵抗に遭い、実施できずに撤回された。この失敗により水野忠邦は失脚し、天保の改革は挫折することとなった。
問10	答え 1 方広寺鐘銘問題	関ヶ原の戦い後も大坂城に強い影響力を残していた豊臣氏に対し、徳川家康は政権の安定化を図るためその排除を狙っていた。豊臣秀頼が再建した京都の方広寺の鐘に刻まれた「国家安康」「君臣豊楽」の銘文を、家康の名を呪い豊臣の繁栄を願うものと曲解して言いがかりをつけたこの事件は、豊臣氏滅亡の直接的な引き金となった。